

知ってほしい、議会のこと

草津市

# 議会だより

令和7年2月1日  
発行

No. 194

令和6年11月定例会号



公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会  
大津市障害児者と支える人の会製作  
障がい特性からくる行動が分かるパンフレットより



育成会のお二人に着用していただいたのは、知的・発達障がい擬似体験啓発キャラバン隊（びわこ☆めだか隊）の啓発時のユニホームです。紙面では、めだか隊についてのインタビューも掲載しています。

座談会★今月の表紙  
NPO法人草津手をつなぐ育成会



NPO法人 草津手をつなぐ育成会

読者アンケートを実施します!!



詳細は15ページ  
(所要時間1分程度)

- 座談会 NPO法人草津手をつなぐ育成会 P2、3
- 審議された主な議案 P4～P7
- 審議結果 P8、P9
- 20人が市政を問う一般質問 P10～P14
- 2月定例会の開催予定 P15
- 知ってほしい、議会の活動 P15
- 令和6年度草津市20歳のつどい P16

今号では、知的・発達障がいをはじめ、さまざまな障がいのある人たちが自立・共生・安心な暮らしができるよう、支援事業を行っている「NPO法人草津手をつなぐ育成会（以下、育成会）」の方々にお話を伺いました。

聴いて  
伝える

## みんなのひろば

# 広く手をつなぎあう育成会をめざして



※紙面のインタビューは昨年6月に行いました。

▲写真右側から 育 成 会 理 事 長 中島由里子さん  
育 成 会 副理事長 深尾 栄子さん  
よかサポ部会 担当理事 鵜瀬 あやさん

### ●育成会はどういう団体なのか。

知的発達障がいのある人とその家族の会で、会員は140人います（令和6年12月時点）。年代別の割合は、幼児期が43・3%、18歳から20歳代の成人が31・3%（令和6年8月末時点）と、若い世代が多いです。事務局を中心に、4つの部会（よかサポ部会・広報部会・研修部会・成人部会）があり、事業計画や予算案を検討し、運営しています。

草津本人の会「風車の会」×  
よかサポ部会のボウリング大会▶

大人も子どもも皆と一緒にボウリングを楽しみました。



### ◀よかサポ部会の進路学習会

今後の進路や、将来の生活を支えるサービスや制度について学んでもらう会です。



●どのような活動をされているのですか。  
各部会の活動に草津市の後援をいただき、さまざまなイベントや研修会を開催しています。また、親なき後を不安に思われる方が多いことから、将来を見据えてお金や生活に関する学習会も開催しています。イベントや研修会、学習会を通して安心できる「お守り」が皆さんの心の中に増えることを願っています。

### ●活動の中で感じる課題はありますか。

支援施設立ち上げの際などに、地域の理解が得られないことがあり、まだまだ生きづらいと感じます。年に数回、啓発・交流イベントを開いています。障がいについて理解が進まず、我々だけの解決は厳しいと感じています。

### ●周囲の人に知ってほしいことはありますか。

障がいのある人が一人で騒いだり、動き回っている時には時間をかけて落ち着く人もいます。過度な声掛けはせず、見守ってほしいです。また、その人が困っている時には、ヘルプマークの裏に書いてある連絡先に連絡をください。

### ヘルプマークとは？

外見からは、障がいや疾患などが分かりにくい人が、周囲に知らせるマークです。



### ●障がいのある人、その家族にとって草津市の魅力を教えてください。

令和6年度協働チャレンジ事業に採択され、市障害福祉課が行っている出前講座に、知的・発達障がい疑似体験啓発キャラバン隊（びわこ☆めだか隊）（以下、めだか隊）が出勤し、疑似体験など、ワークショップを実施することができ

るようになりまして。より合理的な配慮が広まることを期待しています。お気軽に市障害福祉課（☎561-6972、FAX 561-2480）までお問い合わせください。

また、市の各委員会委員に育成会の会員が選出され、当事者の意見が尊重されるようになったと感じます。



●これからのようなまちになってほしいですが。

公共の場で、障がいのある人がこだわり行動をしているときに、心無い言葉を掛けられることがあり、やるせない気持ちになります。小・中学校や障害福祉センターなどで、広報「いくせい」、「てとて新聞」を配布していますので、ご覧いただき、皆さんに理解を深めていただけると嬉しいです。障がいのある人も輝ける社会になることを願っています。



広報「いくせい」・てとて新聞

●めだか隊は、昨年度、議員の人権研修に来ていただきましたね。どのような活動をされているのか、改めて教えてください。

一人でも多くの方に知的・発達障がいを知ってもらいたいと願い、県育成会と連携して疑似体験を通しての啓発活動を行っています。

こんな疑似体験ができます

- 体験① うまくできないもどかしさ  
感覚のなさ
- 体験② コミュニケーションの難しさ  
言葉を絵にしてみました
- 体験③ 見え方の違い  
どんな風に見えるの？
- 体験④ 聞こえ方の違い  
どんな風に聞こえているの？
- 体験⑤ 二つのことを一度にやる  
トントンスリスリしてみよう
- 体験⑥ 反応が遅いのは？  
どんな風に考えているの？



体験①  
[感覚鈍麻]



体験③  
[シングル  
フォーカス]

▲昨年度の議員人権研修の様子

●議会だよりは読まれていますか。市議会や議員に期待することはありますか。

読んでいますが、もっと分かりやすい文章で記事を書いてほしいです。議員の皆さんには、地道に活動する団体から、しっかりと意見を吸い上げて、思いを代弁してくださることを期待しています。

●市民の方々に一言お願いします。

当育成会は、広く手をつなぎあつ育成会をめぐらして、会員でなくても、手をつなぎたいという思いを持って活動しています。困り事があれば、いつでも相談してください。

電話相談のご案内

知的障がい者何でもダイヤル  
☎080-2070-1999

開設日 毎週 月曜日・木曜日

時間 13:00～16:00  
(祝日・年末年始を除く)

※通話料がかかります。  
※相談員が1名で対応するため、お待ちいただく場合があります。

詳細はこちら



(公)滋賀県手をつなぐ育成会HP

他にも、多様な視点からさまざまなご意見をいただきました。

議会だよりをはじめ、今後の議会活動に生かしていきます。ありがとうございました。

# 審議された主な議案

総務常任委員会

## 賛成多数 職員定数の上限を引き上げる改正で議論白熱!!

### 議案概要

多様化・複雑化する行政ニーズに対応する組織体制の構築や職員の職場環境を整備し、第6次草津市総合計画に掲げる事業を着実に推進していくため、職員定数の上限を引き上げる改正について、議会の議決を求めるもの。

### ●審査における質疑応答／意見

**議員** 公務員の処遇に関する論議で国家公務員の確保が厳しい状況にあると聞くが、地方公務員に関しての現状や今後の見通しを伺う。

**市** 全国的に言われている状況が本市でも見られ、特に専門職の確保は厳しい状況で、一般職に関しても厳しい状況になっていることから、採用に向けての取組について強化している。

**議員** 労働条件の改善は欠かせないと思うが、効率化の追求等、今回の改正で対応が可能なか伺う。

**市** 効率化の追求は、非常に重要なことだと認識しているが、市民サービスを確実に向上させていくという観点から、効率化とともに人的な資源をどのように配置していくのか、バランスを見ながら必要な人員を確保していく必要があると考えている。

**議員** 各部署への職員配置について、その適正をどういった尺度で判断するのか伺う。

**市** 各部局に対し、丁寧なヒアリングを実施し、業務量を見極めながら、担うべき業務が常勤職員なのか、それ以外の多様な任用形態を活用するのが適当なのか、精査しながら適正配置に努めていきたい。また長時間労働の状況が改善できるよう取り組んでいく。

**議員** 職員を79人増員する具体的な理由を伺う。

**市** 今後の大規模事業等の推進に必要な職員数の弾力的な配置も含め、欠員や時間外勤務等の状況に対する配置であったり、職場環境整備における体制確保に必要な職員数であったり、それらの算出によるものである。

**議員** あくまでも79人は最大の数であるという認識で良いのか伺う。

**市** 上限としての設定であり、DX<sup>①</sup>や行政経営改革を並行して進めていき、人材育成を図っていく中で職員の能力向上にも働き掛け、適正な職員数を精査して運用していきたいと考えている。

**議員** 企業では労務構成<sup>②</sup>のバランスがとれていない現状が見受けられ、それを補うために年齢のターゲットを絞って採用している傾向があるが、市役所の労務構成について伺う。

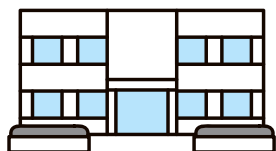
**市** 職員構成については、20代30代の職員が比較的多い構成にはなっているが、人材育成等も図りながら安定した行政運営が図れるよう努めていく。年齢構成も一つの大事な要素になっているので、バランスを見ながら採用年齢について検討し、作業を進めていく。

**議員** 増員による年間の人件費の増額についての考えを伺う。

**市** 財政負担への影響は大きいと考えている。令和6年度の当初予算ベースでの職員一人当たりの割戻単価が、退職手当も含め850万円程になっている。市の財政状況を勘案しながら職員数を考える必要があると認識している。

**議員** 職員定数の上限の引き上げによる改善や効果について、誰もが納得できるよう「見える化」が必要だと感じるが、考えを伺う。

**市** 職員数を増やして、どういった効果があったのか効果測定をする必要があると考える。効果的な人員配置になるよう、市民満足度の向上を図っていく等の検証を行いながら、必要な職員数について測定していきたい。



①DX（デジタルトランスフォーメーション）

進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変えること。

②労務構成

労働（従業員）の資質や能力、専門性などの組み合わせや構造のこと。

# 11月定例会について

令和6年11月29日から12月20日まで11月定例会を開き、議案59件が市長から提出されました。なお、議員からは、決議案2件、条例案1件、規則案1件、意見書案4件を提出しました。

今号では、11月定例会中の12月13日から18日までの各常任委員会に付託された予算案や条例案などを慎重に審査した中から、いくつかの質疑等を要約してお伝えします。

## 総務常任委員会

### 全員賛成

### 草津市立地域まちづくりセンターの指定管理者の指定

#### 議案概要

現在の14学区のまちづくりセンターの指定管理期間が、令和7年3月31日で終了することから、指定管理者選定評価委員会において、指定管理者の候補者に選定された者を指定するために議会の議決を求めるもの。

#### ●審査における質疑応答／意見

##### まちづくり協議会職員の雇用期間について

**議員** 各まちづくり協議会に勤務している職員の雇用期間について伺う。

**市** 職員の雇用期間については、まちづくり協議会で定める就業規則に基づいて雇用いただいている。また、各まちづくり協議会では、定年退職の年齢を定めているので、その年齢まで雇用されていると認識している。

**議員** 定年退職の年齢について伺う。

**市** 就業規則では、70歳もしくは75歳で定めているが、労使間で合意すれば、1年更新することが可能。

**議員** 長期的に勤めていただくと安定的な運営が図られ、利用者にとってメリットがある一方で、新しい取組等に対してのデメリットがないのか伺う。

**市** 長期勤務の職員がいることによって、地域まちづくりセンターの安定的な運営が図られて

いることはメリットと考えている。一方で、長く安定的に運営するセンターについては、新しいチャレンジに消極的な部分も見受けられる。

##### 地域の特性を生かした取組について

**議員** 地域特性を生かした取組の横展開について伺う。

**市** 2期目の指定管理期間の中で、特色ある取組をしている地域も出ている。

取組については、市コミュニティ事業団と連携しながら発表会という場を設けて、横展開を図っている。

**議員** 発表会は、職員のモチベーションアップにつながっているのか伺う。

**市** 発表会の参加者より、参考になったとの声をいただいているので、職員のモチベーションの向上につながっていると考えている。

【議第96号】109号】指定管理者の指定につき議決を求めることについて

## 産業建設常任委員会

### 全員賛成

### 草津駅西口自転車駐車場の使用料規定の見直し

#### 議案概要

草津市立草津駅西口自転車駐車場が新たに整備されるにあたり、使用料の追加提案とともに駐車時間の定義を明確化し、統一を図るための改正を行うもの。

#### ●審査における質疑応答／意見

**議員** 定期使用料の価格設定の考え方についての見解を問う。

**市** 全体の管理運営費から一台当たりのコストで計算。1階から3階の使用料の違いについては、3階まで自転車を持ち上げる労力に対する負担を考慮して算定した。

**議員** 一時駐車について、一日1回120円というのは、他の駐輪場も同一の考え方なのか。

**市** 他の市立駐輪場と同様で規定している。

**議員** 駐車場を利用するにあたり、一日の定義が施設ごとに異なるため、利用者にとって非常に分かりにくいと思うが、どのように周知するのか。

**市** 今回、一日の定義を駐車する時間から起算して24時間を経過するまでの時間としたので、一日という表示ではなく、時間で表記するなど、市民や利用者に分かりやすいよう努めていく。

【議第90号】草津市立自転車駐車場条例の一部を改正する条例案

## 文教厚生常任委員会

## 全員賛成 教師用教科書の追認議決

## 議案概要

教科書は動産に当たらないと認識していたことから、議会の議決を得ずに購入していた。しかしながら、地方自治法第96条第1項第8号の規定に基づき、議会の議決が必要であると認識を改めたことにより、追認議決を求めるもの。

## ●審査における質疑応答／意見

**議員** 消耗品である教科書が動産という解釈に至った経緯について伺う。

**市** 市が誤認していた。不動産以外は動産であり、動産の中には備品や消耗品も含まれる。つまり、消耗品も財産に当たることになり、一者当たりの購入額が2,000万円を超えるものは議会の議決が必要であるため、今回追認議案として求めた。

**議員** 令和2年度と令和6年度が対象となった理由について伺う。

**市** それ以前は、市内の2つの業者から教科書を購入していたが、その際は購入額が一者当たり2,000万円を超えなかったことから、令和2年度と令和6年度のみ追認することになった。

また、令和6年度の購入額が増加した理由としては、特別支援学級の教師用教科書・指導書の購入基準を変更したためである。年々増加している特別支援学級においても通常学級に準じた数が必要であると判断し、教師用教科書は、各学校に1冊だったものを各学級に1冊、指導書は令和6年度には各学校に1冊ずつ購入したため金額が増えた。



【議第93～95号】財産の取得につき議決を求めることについて（追認）

## 全員賛成 児童育成クラブ「のびっ子」の指定管理者の指定

## 議案概要

現在の市内14ののびっ子（小学校の放課後児童育成クラブ施設）の指定期間が、令和7年3月31日で終了することから、指定管理者選定評価委員会において、指定管理者の候補者に選定された者を指定するために議会の議決を求めるもの。

## ●審査における質疑応答／意見

**議員** 今後の人件費の上昇は確実と予測される。のびっ子などの指定管理施設において、市としてはどのように対応するのか。

**市** 今回の提案では、人件費も前回より大幅に増額されている。さらに、毎年の状況を判定し、補填が必要な場合には適宜支援を行う方針である。また、これから賃金が上昇していくことも踏まえて、人件費をどのようにベースアップしていくか丁寧に聞き取りをしながら確認する。

**議員** 事業に伴う経費については法人ごとに差があるが、適切に執行されているのか。

**市** のびっ子を対象とした令和6年度の草津市社会福祉施設指定管理者選定評価委員会では、各法人から運営や経営について提案があり、委員会による評価を経て審議されている。また、市では毎年監査を実施しているので、毎月の指定管理の代表者会議の中でも指導を行い、適切な運営が行われるよう努力する。

【議第115～129号】指定管理者の指定につき議決を求めることについて

## 賛成多数 戸籍への氏名の振り仮名記載業務委託費

## 議案概要

マイナンバーカードに氏名をローマ字表記できるよう、氏名の振り仮名を戸籍の記載事項とする法律が整備された。市に本籍がある約9.8万人に、「仮の振り仮名」を通知し、届け出のあった正しい振り仮名を戸籍に記載するための業務（窓口対応・入力支援・コールセンター設置）を5,290万円で委託する。契約は、[おうみ自治体クラウド協議会](#)による共同契約とする。

## ●審査における質疑応答／意見

**議員** おうみ自治体クラウド協議会にて契約することのスケールメリットはあるのか。

**市** コールセンターについては、複数市で共有を行うため人件費の削減のメリットはあり、試算では、市直営で行うより500万円以上削減できる。

**議員** 対象人数9.8万人に対して委託費5,290万円の根拠および内訳を確認する。

**市** 現在の住民票にある振り仮名を仮のものとして通知を行い、正しくない場合に届出を必要とするが、対象人数の約10%は届け出の対象に

なると見積もっている。内訳は、窓口対応業務2,104万円、入力支援業務883万円、コールセンター業務1,378万円、戸籍端末増設費499万円、その他425万円である。

**議員** 当該事業に係る財源は市財源を当てている。国庫補助金が国庫交付金が想定できるが、財源措置について伺う。

**市** 法務省の情報によれば、現時点では補助金は通知事務処理費のみとなっている。今後、国庫補助対象経費が拡大すれば令和7年度予算での財源とすることは可能。

## 議員提出議案（原案可決されたものを抜粋）



議案書はこちらに掲載しています。

## 決議

## 決議第1号 藤本品議員に対する問責決議

藤本品議員は、令和6年11月定例会の一般質問において、職員が取った行動を一方向的に非難し、あまつさえ、処分を求めようとしてしました。よって、草津市議会議員政治倫理条例に違反する恐れがあるものと捉え、藤本品議員に対し、責任を強く問うものであります。

## 決議第2号 西村隆行議長に対する問責決議

西村隆行議長は、令和6年11月定例会の藤本品議員の質問の発言通告を認め、発言を許可したことは、議長としての不見識によるものと考え、草津市議会の代表としての責任を強く問うものであります。

## 意見書

## 意見書第8号 「103万円の壁」を早急に引き上げを求める意見書

物価高による生活の圧迫を伴う現下の経済状況において、名目賃金の水準の上昇に伴うその上昇率を上回る率の国民の所得税の負担増および、現行の所得税制度がもたらす国民の就労の抑制が、生活や経済に悪影響を及ぼしていることから、令和7年分以降の所得税について、「103万円の壁」を早急に引き上げることが強く要望します。加えて、政府は当該措置を講ずることにより、地方公共団体の財政状況に悪影響を及ぼすことのないように、責任をもって対応することを強く求めます。

## 議決結果一覧表

議員別の表決結果は  
HPで見られます。

| 議案番号   | 件名                                                            | 付託先 | 結果   | 議案番号   | 件名                                               | 付託先 | 結果   |
|--------|---------------------------------------------------------------|-----|------|--------|--------------------------------------------------|-----|------|
| 議第103号 | 〈草津市立老上西まちづくりセンター〉<br>Ⓜ老上西学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年                   | 総務  | 原案可決 | 議第84号  | 専決処分の承認を求めることについて<br>〈令和6年度草津市一般会計補正予算<br>(第4号)〉 | 即決  | 承認   |
| 議第104号 | 〈草津市立玉川まちづくりセンター〉<br>Ⓜ遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議<br>Ⓜ5年               | 総務  | 原案可決 | 議第85号  | 令和6年度草津市一般会計補正予算<br>(第5号)                        | 予算  | 原案可決 |
| 議第105号 | 〈草津市立南笠東まちづくりセンター〉<br>Ⓜ南笠東学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年                   | 総務  | 原案可決 | 議第86号  | 令和6年度草津市一般会計補正予算<br>(第6号)                        | 予算  | 原案可決 |
| 議第106号 | 〈草津市立山田まちづくりセンター〉<br>Ⓜ山田学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年                     | 総務  | 原案可決 | 議第87号  | 令和6年度草津市介護保険事業特別<br>会計補正予算(第2号)                  | 予算  | 原案可決 |
| 議第107号 | 〈草津市立笠縫まちづくりセンター〉<br>Ⓜ笠縫学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年                     | 総務  | 原案可決 | 議第88号  | 刑法等の一部を改正する法律の施行<br>に伴う関係条例の整理に関する条例<br>案        | 総務  | 原案可決 |
| 議第108号 | 〈草津市立笠縫東まちづくりセンター〉<br>Ⓜ笠縫東学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年                   | 総務  | 原案可決 | 議第89号  | 草津市職員定数条例の一部を改正す<br>る条例案                         | 総務  | 原案可決 |
| 議第109号 | 〈草津市立常盤まちづくりセンター〉<br>Ⓜ人と地域が輝く常盤協議会<br>Ⓜ5年                     | 総務  | 原案可決 | 議第90号  | 草津市立自転車駐車場条例の一部を<br>改正する条例案                      | 産建  | 原案可決 |
| 議第110号 | 〈草津市立草津アマカホール・草津<br>市立草津クレーホール〉<br>Ⓜ公益財団法人草津市コミュニティ事業団<br>Ⓜ5年 | 文厚  | 原案可決 | 議第91号  | 草津市立南草津駅自転車自動車駐車<br>場条例の一部を改正する条例案               | 産建  | 原案可決 |
| 議第111号 | 〈草津市立西一会館・草津市立西一<br>教育集会所〉<br>Ⓜ特定非営利活動法人ユウ・アンド・アイ<br>Ⓜ5年      | 総務  | 原案可決 | 議第92号  | 契約の締結につき議決を求めること<br>について                         | 総務  | 原案可決 |
| 議第112号 | 〈草津市立橋岡会館・草津市立橋岡<br>教育集会所〉<br>Ⓜ特定非営利活動法人熱と光<br>Ⓜ5年            | 総務  | 原案可決 | 議第93号  | 財産の取得につき議決を求めること<br>について(追認)                     | 文厚  | 原案可決 |
| 議第113号 | 〈草津市立新田会館・草津市立新田<br>教育集会所〉<br>Ⓜ特定非営利活動法人心輪<br>Ⓜ5年             | 総務  | 原案可決 | 議第94号  | 財産の取得につき議決を求めること<br>について(追認)                     | 文厚  | 原案可決 |
| 議第114号 | 〈草津市立常盤東総合センター・草<br>津市立芦浦教育集会所〉<br>Ⓜ特定非営利活動法人ハート&ライト<br>Ⓜ5年   | 総務  | 原案可決 | 議第95号  | 財産の取得につき議決を求めること<br>について(追認)                     | 文厚  | 原案可決 |
| 議第115号 | 〈「のびっ子」笠縫〉<br>Ⓜ労働者協同組合労協センター事業団<br>Ⓜ5年                        | 文厚  | 原案可決 | 議第96号  | 〈草津市立志津まちづくりセンター〉<br>Ⓜ志津まちづくり協議会<br>Ⓜ5年          | 総務  | 原案可決 |
| 議第116号 | 〈「のびっ子」矢倉〉<br>Ⓜ社会福祉法人草津保育園<br>Ⓜ5年                             | 文厚  | 原案可決 | 議第97号  | 〈草津市立志津南まちづくりセンター〉<br>Ⓜ志津南学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年      | 総務  | 原案可決 |
| 議第117号 | 〈「のびっ子」玉川〉<br>Ⓜ社会福祉法人あさひ<br>Ⓜ5年                               | 文厚  | 原案可決 | 議第98号  | 〈草津市立草津まちづくりセンター〉<br>Ⓜ草津学区ひと・まちいきいき協議会<br>Ⓜ5年    | 総務  | 原案可決 |
|        |                                                               |     |      | 議第99号  | 〈草津市立大路まちづくりセンター〉<br>Ⓜ大路区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年         | 総務  | 原案可決 |
|        |                                                               |     |      | 議第100号 | 〈草津市立渋川まちづくりセンター〉<br>Ⓜ渋川学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年        | 総務  | 原案可決 |
|        |                                                               |     |      | 議第101号 | 〈草津市立矢倉まちづくりセンター〉<br>Ⓜ矢倉学区未来のまち協議会<br>Ⓜ5年        | 総務  | 原案可決 |
|        |                                                               |     |      | 議第102号 | 〈草津市立老上まちづくりセンター〉<br>Ⓜ老上学区まちづくり協議会<br>Ⓜ5年        | 総務  | 原案可決 |

## [令和6年11月定例会] 議決結果一覧表

| 議案番号    | 件 名                                              | 付託先 | 結果   |
|---------|--------------------------------------------------|-----|------|
| 議第132号  | 青地町財産区管理委員の選任につき同意を求めることについて                     | 即決  | 同意   |
| 議第133号  | 令和6年度草津市一般会計補正予算(第7号)                            | 予算  | 原案可決 |
| 議第134号  | 令和6年度草津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)                    | 予算  | 原案可決 |
| 議第135号  | 令和6年度草津市学校給食センター特別会計補正予算(第1号)                    | 予算  | 原案可決 |
| 議第136号  | 令和6年度草津市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)                      | 予算  | 原案可決 |
| 議第137号  | 令和6年度草津市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)                     | 予算  | 原案可決 |
| 議第138号  | 令和6年度草津市水道事業会計補正予算(第2号)                          | 予算  | 原案可決 |
| 議第139号  | 令和6年度草津市下水道事業会計補正予算(第1号)                         | 予算  | 原案可決 |
| 議第140号  | 草津市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案            | 総務  | 原案可決 |
| 議第141号  | 草津市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案                       | 総務  | 原案可決 |
| 議第142号  | 〈草津市立なごみの郷〉<br>㊤リンクワークス・菱サ・ビルウェア<br>共同事業体<br>㊦5年 | 文厚  | 原案可決 |
| 会第4号    | 草津市議会会議規則の一部を改正する規則案                             | 即決  | 原案可決 |
| 会第5号    | 草津市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例案                   | 即決  | 原案可決 |
| 決議第1号   | 藤本品議員に対する問責決議案                                   | 即決  | 原案可決 |
| 決議第2号   | 西村隆行議長に対する問責決議案                                  | 即決  | 原案可決 |
| 意見書第8号  | 「103万円の壁」を早急に引き上げることを求める意見書                      | 即決  | 原案可決 |
| 意見書第9号  | 企業・団体献金の全面禁止を求める意見書(案)                           | 即決  | 否決   |
| 意見書第10号 | 現行の健康保険証の廃止を撤回し、存続を求める意見書(案)                     | 即決  | 否決   |
| 意見書第11号 | 北方領土問題の早期解決等を求める意見書                              | 即決  | 原案可決 |

| 議案番号   | 件 名                                                                     | 付託先 | 結果   |
|--------|-------------------------------------------------------------------------|-----|------|
| 議第118号 | 〈「のびっ子」笠縫東〉<br>㊤社会福祉法人良友会<br>㊦5年                                        | 文厚  | 原案可決 |
| 議第119号 | 〈「のびっ子」志津〉<br>㊤社会福祉法人志津保育園<br>㊦5年                                       | 文厚  | 原案可決 |
| 議第120号 | 〈「のびっ子」草津〉<br>㊤労働者協同組合労協センター事業団<br>㊦5年                                  | 文厚  | 原案可決 |
| 議第121号 | 〈「のびっ子」常盤〉<br>㊤労働者協同組合労協センター事業団<br>㊦5年                                  | 文厚  | 原案可決 |
| 議第122号 | 〈「のびっ子」山田〉<br>㊤社会福祉法人志津保育園<br>㊦5年                                       | 文厚  | 原案可決 |
| 議第123号 | 〈「のびっ子」南笠東〉<br>㊤社会福祉法人あさひ<br>㊦5年                                        | 文厚  | 原案可決 |
| 議第124号 | 〈「のびっ子」志津南〉<br>㊤労働者協同組合労協センター事業団<br>㊦5年                                 | 文厚  | 原案可決 |
| 議第125号 | 〈「のびっ子」渋川〉<br>㊤社会福祉法人良友会<br>㊦5年                                         | 文厚  | 原案可決 |
| 議第126号 | 〈「のびっ子」大路〉<br>㊤労働者協同組合労協センター事業団<br>㊦5年                                  | 文厚  | 原案可決 |
| 議第127号 | 〈「のびっ子」老上〉<br>㊤特定非営利活動法人スポキッズ<br>㊦5年                                    | 文厚  | 原案可決 |
| 議第128号 | 〈「のびっ子」老上西〉<br>㊤社会福祉法人ご縁会<br>㊦5年                                        | 文厚  | 原案可決 |
| 議第129号 | 〈草津市立長寿の郷ロクハ荘〉<br>㊤公益財団法人草津市コミュニティ事業団<br>㊦5年                            | 文厚  | 原案可決 |
| 議第130号 | 〈草津市立市民交流プラザ〉<br>㊤ビバ・テルウェル西日本グループ<br>㊦5年                                | 産建  | 原案可決 |
| 議第131号 | 〈草津市立草津駅西口自転車駐車場・草津市立草津駅西口第2自転車駐車場・草津市立草津駅西口第3自転車駐車場〉<br>㊤蕨井株式会社<br>㊦5年 | 産建  | 原案可決 |

㊤ 指定管理者、㊦ 指定期間

〔付託先〕 議案の審査を行う所管委員会。なお、付託しない場合は、本会議で即決。〈 〉は件名に対する補足説明を表します。

# 質疑および 一般質問

12月10日、11日、12日には、20人の議員が、議案に対する「質疑」や市政に関する方針や考え方などについて質す「一般質問」を行いました。  
質問と答弁の内容を一部要約して紹介します。

## 井上 薫 輝勢会



### 熱中症予防対策

**議員** 今夏の異常ともいえる酷暑が続いたことに対して、市としてどのような熱中症予防対策を講じてきたのか。

**市** 広報くさつやホームページで予防策の周知をした他、今年度から指定暑熱避難施設として公共施設等39カ所を指定し、熱中症特別警戒アラート発表時の危険な暑さをしのぐ避難場所を確保し、熱中症による重大な健康被害の発生を防止する取組を行ってきた。

### 小・中学校の夏休み期間の見直し

**議員** 今夏の酷暑での熱中症危険度等から、夏休み期間を平成22年度以前のように8月末までに戻した方が効果があると思うが、いかがか。

**市** 夏休み期間の見直しについては、熱中症の危険性が心配されることなどから長期間必要だという声がある一方で、子どもたちの規則正しい生活習慣への不安や昼食の準備などから、短期間が良いという声もある。そういったさまざまなことを勘案しながら、慎重に進めていきたい。

#### その他の質問

- ・スクールバスの導入
- ・小・中学校の空調設備更新の考え方

## 山元 宏和 輝勢会



### 伝統文化の継承

**議員** 下笠町の頭屋行事(エトエト祭)など、伝統文化行事の保存と活用の現状と、課題および対策への取組を問う。

**市** 担い手不足や、後継者不足、さらに頭屋行事などの伝統文化行事を進める中で、必要な材料確保や購入費用に苦慮されていることの現状は把握している。今後も、必要な経費については、財源確保に努めていくとともに、皆様の声を丁寧に聞き、寄り添った対応に努めていく。

### 自然環境保全地区の保全活用

**議員** 市が指定した自然環境保全地区の取組費用が不足していると思う。保全活動を地域とともに進め、将来に向かって環境保全の重要性を訴える必要があると考えるが、市の見解を問う。

**市** 樹林面積に応じて自然環境保全地区助成金を毎年支給している。しかし、この助成金では、樹木の伐採費用まで賄えないという意見もあり、令和4年度から危険木除却費等補助金を創設し、活用いただいている。

#### その他の質問

- ・森林環境譲与税の取り扱い

## 土肥 浩資 市民派クラブ



### 103万円の壁を引き上げる影響

**議員** 所得税の非課税枠を178万円に引き上げた場合、草津市ではどの程度の税收減を見込んでいるのか伺う。

**市** 令和6年度の賦課状況を基に試算すると、27億円の減収になるものと推計した。また、制度上、減収分の3/4が普通交付税で措置されたとしても、約7億円の恒久的な減収となる。

### 引き上げが市民生活に与える影響

**議員** 市民にとって27億円の増収となり、消費意欲向上や通年での労働力確保等の効果が期待できるが、市の見解を問う。

**市** 現在の水準で行政サービスを継続することは困難。事業の取り止めや経費節減に努めていく必要があるため、市民生活に相当な影響を及ぼすものと危惧している。その一方、市民の手取り収入が増加することにより個人消費が活性化し、労働力の向上につながることから、非課税枠を引き上げる必要性は理解している。

#### その他の質問

- ・本市にとってのコア業務とは
- ・本市にとっての働き方改革とは

## 田中 香治 草政会



### 災害時における市民の通信手段確保

**議員** 令和6年能登半島地震の影響で、携帯電話会社4社で最大計800カ所以上の基地局が停止した。携帯電話が使えないと、検索や安否確認にも影響が出るが、市の対策は。

**市** 大規模災害発生時は、電話の利用者が急激に増加し、回線が混雑することにつながりにくくなる。市の取組状況は、市防災会議において、各主要インフラ機関との連携を図るとともに、避難所での通信手段確保のため、特設公衆電話の設置に向けて取り組んでいる。

### 機能別消防団員の必要性

**議員** 消防団員数の減少という大きな課題に直面しており、団員を確保し、地域防災体制を充実強化するためには、住民の幅広い層から団員を確保し、参加しやすい体制確保が必要ではないか。

**市** 大規模災害時において、消火活動や救助活動以外にも避難支援、避難所運営支援など膨大な活動が要請され、活動人員の不足が見込まれる。消防団制度を補完する機能別消防団員制度の活用は有効と考える。新たに大学生や自主防災組織構成員の活用等、地域特性に応じた機能別消防団員の可能性について検討する。

#### その他の質問

- ・特設公衆電話設置の進捗
- ・優先電話設置後の啓発への道筋等

## 福田 茂雄 輝勢会



### 平時の防災対策

**議員** 災害に強いまちづくりの実現に向け、さまざまな防災対策の充実を図られているが、地区防災計画の見直しについて伺う。

**市** 地区防災計画に基づき、適宜避難経路確認や情報伝達、本部運営訓練等を行いながら改訂を行っているが、計画記載避難所を見学するよう促すなどの支援をしていく。広域避難所指定の県有施設については、開設手順見直しや初動備品配備を検討し、早期の避難所開設体制の実現をめざす。

**議員** 災害時職員行動マニュアル・事業継続計画の整備と改善について、対策本部と各学区との連携訓練支援について伺う。

**市** 災害時職員行動マニュアル・事業継続計画は、優先業務や中止業務を毎年見直し、更新している。防災行政無線機の新機種への更新のタイミングで、市および各学区対策本部との情報連携においてマニュアルを作成し、訓練に組み入れるよう説明を行い連携強化を図っていく。

## 中島 美徳 輝勢会



### PTAの活性化に向けて

**議員** 市PTA連絡協議会(以下、市PTA)④

の解散以降の市政に対する保護者の声の反映状況および、市PTAに代わる保護者や先生の横のつながりが持てる連絡的な組織をつくる計画はあるのか伺う。

**市** 単位PTA⑤から直接要望等がある他、審議会等で保護者代表として参画してもらっている。市PTAに代わる組織については、組織加入による負担増への不安等により、別組織の設置の賛同が得られなかった。今後は、保護者を対象に実施している講座等を進めていく中で、つながりを持てる取組を研究する。

### 町内会の活性化に向けて

**議員** コロナ禍を経て、コミュニティの希薄化が加速度的に進んでる。町内会の維持継続に向けた一定の支援策が必要と考えるが、市の見解を伺う。

**市** 町内会が抱える困り事などについて、職員が訪問して一緒に考える町内会長戸別訪問をしている。令和5年度は10件と少ないが、今後も活用を促していく。また、地域の好事例を提供するなどの支援をしていく。

その他の質問

- Sigfy(シグフィー)やLINEの活用
- 町内会未加入者への対応

## 藤井三恵子 日本共産党草津市議員団



### コメ不足対応と農業支援対策

**議員** 国の農業失政や気候変動などから、コメ不足が問題となった。市内の水田耕作面積も一年で19ヘクタールも減っている。今後の農業支援策と担い手育成の対応についての見解は。

**市** 8月は、市内スーパーにコメが無い状況だったが、9月に新米が普及し充足した。しかし、物価高騰などから、学校給食の米飯の価格が10月から10キロ当たり1,300円高くなる状況で、今後も続くようなら給食費の見直し検討もあり得る。今後も、国・県の情報を共有し、安定供給できるよう努めたい。また、耕作地の減少は、ほぼ住宅開発によるもの。農地の保全と担い手育成など、就農対策として相談窓口を設け各種補助金等を通じて農業支援をしていく。

### 高齢者や住宅困窮者への支援策

**議員** 高齢者や障がい者に寄り添い、住宅困窮者に対し、バリアフリーとともに公営住宅など低家賃の住宅施策を充実するべきではないか。また相談できる対応を求めたい。

**市** 今後、公営住宅建替基本計画に基づき「超高齢社会に対応した公営住宅整備」を検討。住宅問題をサポートできる仕組みとして、令和7年度から住宅確保のための「住まいの相談窓口」の開設に向けて準備をしている。

その他の質問

- 国の新たな経済対策で市民の暮らしサポートを

## 西田 剛 草政会



### 有事の際の危機管理体制

**議員** 14まちづくり協議会および、各町内会単位で防災組織が何件あるか、またそれぞれの防災組織の取組や活動状況を把握しているか。

**市** 防災組織は、まちづくり協議会が中心となり、11学区の地区防災計画が策定されており、学区災害対策本部等の防災組織が位置付けられている。各組織の活動状況については、地区防災計画を策定した学区では、訓練を実施し、さらなる見直しや拡充に努めておられる。市も継続的に参加し、防災訓練の支援や講習等を行い、現状把握と課題の共有に努めている。

### 草津川跡地公園の指定管理者制度

**議員** 公園に指定管理者制度を設けた意義および、管理者選定の際に設けた各条件評価を現時点で満たしているのか伺う。

**市** 公園が市民の憩いの場や活動の場となり、市の都市空間の価値が高められるよう、民間のノウハウが活用でき、市民ニーズに対し、より柔軟に対応できる指定管理者制度を採用している。評価について、担当課による総合評価は「仕様書、協定書等の基準を遵守し、その水準より優れている」と評価しており、各条件を満たしていると考えている。

野村 友子 草津維新の会



### ゲートキーパー養成研修

**議員** 令和5年度の児童生徒自殺者数は、全国で513人と過去2番目に多く大変憂慮すべき状況で、最も身近な存在である児童生徒保護者向けの養成研修実施について問う。

**市** 市内小・中学校で活用している情報共有アプリsigfy（シグフィー）にて講座案内をしており、これをきっかけに参加された方もいる。参加しやすいハイブリット形式で実施し、都合が合わない保護者に対しては、動画の案内をし、児童生徒の自殺サインを見逃さない知識の普及に努めている。

### 草津市認知症施策アクション・プラン第4期計画

**議員** 認知症高齢者等個人賠償責任保険は、本人および家族にとって安心して出掛けられる環境整備につながるのではと感じるが、さらなる周知啓発について問う。

**市** 加入条件である「見守りネットワーク事前登録事業」への加入促進について、引き続きホームページで周知するとともに、見守りに関する認知症施策を取りまとめたチラシを作成し、認知症サポーター養成講座等の機会を通じて配布するなど、さらなる周知啓発を図る。

#### その他の質問

- ・ゲートキーパーの認知度
- ・地域包括支援センターの相談体制

先成 俊士 市民派クラブ



### 国スポ・障スポ本大会への課題

**議員** 本市における国スポリハーサル大会の評価を含め、大会の準備状況や今後の課題について問う。

**市** リハーサル大会は、競技関係者・市職員・ボランティア等、12,783人の参加および意見をいただいた。大会後の課題認識は、観客の安全確保や観客席の不足、熱中症の危険や競技運営に適した会場設営、効率的な人員配置、また競技用具・備品準備など、具体的な課題が見えた。

### 地方創生に向けた取組状況

**議員** 人口増加している今から、関係人口を増やす取組や人を呼び込む施設誘致の可能性について問う。

**市** 今後訪れる人口減少局面に備えることが重要であり、関係人口の創出、拡大のみならず、関係人口が活躍できる仕組みづくりについても情報収集に努める。烏丸半島の人工サーフィン施設を中心とした複合型観光集客施設の建設が予定されており、多くの観光客の来訪が期待できる。また、本市は、交通の利便性の良さから、県内でも購買力の高い地域であり、引き続き進出が見込まれる。

藤本 晶 みらいの風



### 午前5時間制草津プラン

**議員** 目黒区の校長先生に話を聞くと、子どもたちの放課後の居場所と合わせて、午前5時間制を導入しないと効果がないと強調されていた。これについて、所感を伺う。

**市** 目黒区のランランひろばのように、主に都心部で毎日の放課後の居場所づくりがなされているのは、児童育成クラブの待機児童の課題が顕著であることが背景にある。本市においては、児童育成クラブについてそのような状況ではないため、プラン導入のために新たな居場所が必要とは考えていない。

**議員** 児童育成クラブだけでなく、教育委員会も子どもたちの放課後の居場所に予算をかけて用意していく必要があると思うが、所見を伺う。

**市** 制度導入による影響は概ね30分以内となる見込みであり、新たな居場所を設ける予定はない。制度導入に関わらず、子ども・若者の居場所づくりについても、現在策定中の草津市こども・若者計画に基づき推進していく。



中嶋 昭雄 輝勢会



### 地域産業の取組の強化

**議員** 現在取り組んでいる産業用地創出可能性調査業務の進捗状況および、アンケートやヒアリングなどの分析状況を伺う。

**市** 調査業務の進捗状況は、現在、企業ニーズの把握を目的としたアンケートとヒアリングを終え、集計と分析の上、今後の企業誘致の方針を来年度早期に行うところである。今後、企業誘致の方針を定める上で、企業ニーズに応じた適地と業種、進出にあたっての諸条件について分析していく。

### 広域連携の推進

**議員** 広域的な発展が期待できる分野と事業において、市がリーダーシップをとりながら、連携可能なパートナーを選択し、その連携に取り組んだ具体例を伺う。

**市** 交通渋滞の慢性化の解消のため、国道8号野洲栗東バイパス整備促進期成同盟会と共に、要望活動を実施し、早期整備の実現につなげた。その他、火葬場整備や草津川跡地整備など、栗東市との広域行政の諸課題について、情報共有および連携、調整を図った。さらに、おうみ自治体クラウド協議会にて、市と県内7市との間で基幹システムの共同利用を行い、経費削減や事務の共通化・標準化を図るなど、市長のリーダーシップのもと広域連携に取り組んでいる。

#### その他の質問

- ・全国都市緑化フェアの誘致の働き掛け

## 瀬川 裕海 草政会



### 滋賀県南部エリア活性化基本構想

**議員** 草津PAと連携した県南部エリア活性化基本構想の目的と進捗状況を伺う。

**市** 基本構想の目的は、草津PA周辺ネットワークのポテンシャルを最大限に活用しながら、にぎわい・活力の創造、安全・安心・防災の充実、交通・交流の向上をめざし、その効果を波及させることにより、県南部エリアの活性化を図るもの。進捗状況は、交通拠点の整備方針の策定に向け、国、県、市が連携・協力して検討を進めている。

### 公営住宅の今後の在り方

**議員** 現在の市が公営住宅を所有するという手法が適切であるか十分に検証し、今後、他に可能な手法がないか伺う。

**市** 公営住宅の供給方法は、地方公共団体が直接建設する方法と、民間の賃貸住宅を借り上げる方法がある。令和5年の住宅土地統計調査にて、空き家率が大きく減少傾向にあり、木川、西一・下中ノ町団地の事業での導入は困難と考えているが、その後の公営住宅の整備については、民間賃貸住宅市場の動向や、借り上げ制度の利点や課題について調査・研究を進めていく。

## 杉江 昇 市民派クラブ



### まちづくり協議会の現状

**議員** 人口減少に向かう時のソーシャル・キャピタルがもたらすものについて、市はどのような感想を持っているのか。

**市** ソーシャル・キャピタルは、信頼に裏打ちされた社会的なつながり、豊かな人間関係と訳すことができる。従来の地縁型の組織のみによるつながりを保つことが難しくなった中では、今までの手法に加え、個別の問題を取り組むグループと共に、豊かにつながりを蓄積して、活力や安心・安全など、さまざまな分野に効果をもたらすと期待している。

### 地域ボランティアと時間銀行

**議員** 「してもらったらして返す」という美德がある。してもらった時間分を誰かにして返す。このような互惠システムを紹介する必要があるのではないか。

**市** お金や物ではなく、時間を交換単位とするサービスで人々のつながりを生み、細かな支え合いが可能となり、暮らしを良くしていく仕組みとして承知している。本市に馴染む仕組みかどうかも含め、今後、調査研究をしていく。

#### その他の質問

- ・まちづくり協議会のエリアマネジメントによる計画や管理の必要性
- ・まちづくり協議会の法人化の必要性

## 小野 元嗣 輝勢会



### 大学を生かした共創のまちづくり

**議員** 半導体研究開発拠点を立命館大学との関連からも、県と連携し、市内で確保する必要とメリット、また、その課題について伺う。

**市** 10月31日に、立命館大学から県へ半導体政策に関する要請が行われたことは聞いている。市として、企業誘致に関し、半導体関連には非常に関心を持ち、研究開発拠点が市内に設置されることはメリットになると考える。現時点の課題は、研究開発拠点に求める諸条件が明らかではないことから、情報収集に努める。

### 市内の良好な治安維持

**議員** 草津警察署地域課の警察官の増員配置と南草津エリアの交番増設について、市民、地域、立命館大学からも要望されているが、現在の状況を伺う。

**市** 本市は、平成16年以降、犯罪率が県内都市部で高い状況が続いている。市民の安全を守るため、警察官の増員は必要不可欠である。警察官増員と交番増設は、県警察から省庁へ政令基準の改定を求めており、継続して要望するとの回答があった。市として、引き続き南草津エリアの交番増設を含め、市域全体の体制強化を要望していく。

#### その他の質問

- ・南草津エリアまちづくり推進ビジョン
- ・滋賀・立命館ダイビングクラブとの連携

## 遠藤 覚 草政会



### 草津市立保育所・こども園の実態

**議員** 待機児童が発生する一方、市立保育所等は空きがある。その理由を保育士不足としているが、利用状況と保育士の配置状況を確認する。

**市** 利用率について、保育所（幼保連携型こども園含む）は86%、幼稚園型こども園は55%。うち玉川こども園では30%となっており、幼稚園のニーズが低い。保育士は合計で314人、常勤換算269人となっており、民間保育園等と比較すると潤沢といえる。

### 市立保育所等の収支の状況と評価

**議員** 市立保育所等は、民間と同じ保育サービスを行っているので、収支状況の算出が可能。収支状況と結果分析について伺う。

**市** 収支の試算は、今回質問があって試算したもの。今後については、この数字をどう活用していくかも踏まえ、調査研究をしていく。令和5年度の収支状況は、第三保育所（橋岡町）△4,690万円、草津中央おひさまこども園（草津三）△2,620万円、笠縫東こども園（平井三）△710万円であり、収支状況は悪い。人件費の割合が高いことが原因である。

#### その他の質問

- ・保育需要の供給過剰となる時期

西川 仁 日本共産党草津市議員団



## 小・中学校の図書館の充実を！

**議員** 小・中学校の蔵書数や貸出冊数、不読率の現況を問う。令和5年度決算で、小・中学校の図書館関係費が1,441万円となっているが、国の交付税算定でどうなるのか。図書の充実とともに、司書の増員と市職員の配置を求める。

**市** 小・中学校の蔵書基準は文科省の学校図書館図書標準（市の児童生徒数に当てはめると231,520冊）に対し、令和6年度当初の蔵書状況は246,124冊であり、基準を上回っている。不読率は小学校6.42%、中学校23.97%。地方交付税の算入額は、約2,500万円になる。司書の直接雇用の予定はない。職員配置は、財源確保の問題もあるので現7名配置を継続する。

## 保険証の継続発行を求めて…

**議員** 今後、マイナ保険証に移行するが、登録者数や利用者数等を問う。保険証の継続を求めるとともに、マイナ保険証の未登録者の資格確認の有効期限についても問う。

**市** 市のマイナンバーカードの保有率は78.2%、国民健康保険でマイナ保険証の登録者62.3%、利用率19.4%、後期高齢者医療制度の利用率は15.2%。利用率は増加しており、マイナ保険証に順次切り替わっていく。資格確認書の有効期限は、法の施行規則で5年を超えない範囲内であり、当分の間は、申請手続きなしで1年更新で発行する。保険証の継続発行を国へ要請することはしない。

面垣 和美 公明党



## ロクハ公園を子どもや若者の居場所に

**議員** 遊べる場所としての公園の整備は、高いニーズがある。ロクハ公園を川崎市の「子ども夢パーク」のような子どもや若者の居場所となる公園に整備することを求める。

**市** 年間を通して全世代、特に次代を担う若者が利用でき、愛着を持った公園となり、子どもや若者が安心して集える居場所となるよう、当事者や地域の皆様と一緒にロクハ公園の再整備を実施する際に計画していきたい。

## 超短時間雇用創出事業の導入

**議員** 長時間労働が困難な障がい者や難病等の方が働ける社会の実現のために、超短時間雇用を創出するシステムを導入することについて所見を問う。

**市** 週20時間未満の雇用を創出する事業で、長時間働くことの難しい人の社会参加と自立を推進するための取組であり、誰もが多様な働き方を可能とする有益なものとする。一方で、雇用主の協力が不可欠であることから、関係機関との連携を図り、調査研究を進めていきたい。

その他の質問

・日本語の支援が必要な子どもたちの日本語教室の設置

田中 詩織 草津維新の会



## ロクハ公園に賑わいをもたらす整備を！

**議員** プールのみならず、公園についても賑わいをもたらす一体感のある整備を願うが、公園整備についての考えを伺う。

**市** 現在、ロクハ公園プールの施設整備等の方向性を定める基本計画の策定に取り組んでおり、劣化が進行しているプールの再整備を優先する。公園については、幅広い世代が集い楽しめる公園となるよう、再整備を実施する際にはさまざまな世代の方々や地域の皆様と一緒に計画していきたい。

## 誰もが安心して過ごせるインクルーシブ公園

**議員** 草津川跡地公園やロクハ公園の整備、改修の際には、それぞれの公園にマッチするインクルーシブ遊具を取り入れていただきたいが、考えを伺う。

**市** 都市公園へのインクルーシブ遊具の設置は、障がいの有無や年齢、性別などを問わず、全ての人々が楽しく遊べるよう計画すべきと考える。整備、改修の際には地域などの声を聴き、ニーズや環境に応じた柔軟な整備に向けて検討していきたい。

その他の質問

・DX推進と業務効率化に向けたペーパーレスの取組

八木 良人 みらいの風



## 草津市職員定数条例

**議員** 経営方針やデータに基づく定員管理計画よりも先に定数増(79名)の条例を改正することは、順序が逆ではないか。

**市** 定員管理計画については、職員数の管理を行うための基本的な考え方や計画値を定めているもの。次期定員管理計画については、定数条例の改正議案を提出しているところであるので、議案が可決され次第、速やかに定員管理計画を策定したいと考えている。

## 災害発生時の対応

**議員** YMITアリーナと草津市立プールについて、災害時行動計画が未だにできていないことについての反省と今後の所見を伺う。

**市** YMITアリーナと草津市立プールの避難所マニュアルは、他の施設と共通になっており、アリーナやプールの特徴を踏まえておらず、マニュアルとしては不十分な点が見受けられる。スムーズに避難所開設ができるよう、早急に開設マニュアルを修正したいと考えている。



その他の質問

・市民と行政が共に考え、共につくるデジタル戦略

# 議会を傍聴しませんか

令和7年2月定例会(予定)



| 日    | 月                                               | 火                           | 水                          | 木                         | 金                                             | 土   |
|------|-------------------------------------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------|-----|
| 2/23 | 24                                              | 25                          | 26                         | 27<br>10:00～<br>本会議<br>開会 | 28                                            | 3/1 |
| 2    | 3                                               | 4                           | 5                          | 6                         | 7                                             | 8   |
| 9    | 10<br>10:00～<br>会派<br>代表質問                      | 11                          | 12<br>10:00～<br>一般質問       | 13<br>10:00～<br>一般質問      | 14<br>9:30～<br>総務常任委員会<br>13:30～<br>文教厚生常任委員会 | 15  |
| 16   | 17<br>9:30～<br>産業建設常任委員会<br>13:30～<br>総合計画特別委員会 | 18<br>13:30～<br>予算<br>常任委員会 | 19<br>9:30～<br>予算<br>常任委員会 | 20                        | 21<br>9:30～<br>予算<br>常任委員会                    | 22  |
| 23   | 24<br>9:30～<br>予算<br>常任委員会                      | 25                          | 26<br>10:00～<br>本会議<br>閉会  | 27                        | 28                                            | 29  |

日程は、都合により変更になる場合があります。日程の変更は、ホームページでお知らせします。

## 傍聴方法

- 本会議の受付 市役所 4階 議場傍聴席
  - ①傍聴者名簿に記入
  - ②傍聴資料を受け取り入場
- 各委員会の受付 市役所 3階 議会事務局受付
  - ①傍聴者名簿に記入
  - ②各委員会室前にて傍聴資料を受け取り入場

## インターネット中継視聴方法

- 本会議の様子はここから視聴できます。



## 会議録検索方法

- 会議録はここから検索・閲覧できます。



## 知ってほしい、議会の活動

### 令和6年度草津市総合防災訓練に参加

令和6年12月1日、老上西小学校グラウンドおよび体育館で、老上西学区の住民の方を中心に行われた総合防災訓練に参加しました。

琵琶湖西岸断層帯を震源域とするM7.8の地震発生、市内で震度7の強い揺れを観測、老上西学区を中心に甚大な被害が発生したという被害想定での訓練です。

いつどこで災害が起きても被害が最小限となるよう、平時からの訓練が大変大事です。市議会でも、日頃より災害関連の質問や議論が多くあります。今後も住民の皆様と共に、災害への備えをしっかりと行っていきたいと思います。



放水体験の様子



学区災害対策本部運営訓練の様子

### 草津市議会ホームページ

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/shigikai/>



スマート  
専用アプリ



マチイロ



SideBooks  
(ちいき本棚)



3月末まで

### 議会だよりの読者アンケートにご協力ください

いつも議会だよりをご愛読いただきありがとうございます。議会をもっと身近に感じていただけるような議会だよりづくりの参考にさせていただくため、読者アンケートを行います。ご意見に対する回答は行いませんので、ご了承ください。市公式LINEからも回答していただけます。



草津市電子  
申請サービス



【草津市議会】〒525-8588 草津市草津3丁目13番30号  
TEL.077-561-2413 / FAX.077-561-2485  
Eメール [gikai@city.kusatsu.lg.jp](mailto:gikai@city.kusatsu.lg.jp)

# Stand Out Fit In

～20歳からはみ出して馴染め～

1月13日(月・祝)、草津クリアホールで20歳のつどいが開催されました。20歳は、悩みが増える時期ではありますが、そんな時に自分を見失わず(はみ出して=自分を出して)、自己主張だけでなく協調性も大切にする事を忘れないでほしい(馴染め)という思いがテーマに込められました。

今号では、20歳のつどいの開催や企画運営を行った20歳のつどい実行委員の皆さんへのインタビューを行いました。

- ① 20歳を迎えた今の気持ち
- ② 草津市の魅力は？  
どんなまちになってほしい？
- ③ 夢や希望、挑戦したいこと



委員長 竹村さん

- ① 実行委員長としての経験から、多くの人と関わることで、その支えがあって今の自分がいることを実感し、これまでの振り返りの良い機会となりました。
- ② 草津街あかり・華あかり・夢あかりなどのイベントや、昔からの伝統的な祭りを継続されているところに、まちづくりの意識を感じます。
- ③ 国際的に活躍する国際看護師になりたいです。

- ① 実感はまだありませんが、大人の仲間入りをしたので、自覚を持って行動したいです。
- ② 小さな子どもが遊べるような施設を造り、楽しく暮らせるまちになってほしいです。
- ③ 支援を必要とする人々の笑顔をつくる、理学療法士として活躍したいです。



副委員長 乾さん



小浜さん

- ① 社会に出るまでの期間は不安ですが、これまでの制約から自由になる期待感もあります。そのため、自身のコントロールが必要になると感じています。
- ② 駅から歩ける距離に商業施設等もあり、気軽に立ち寄れる場所が多いです。
- ③ 動物看護師をめざしているので、国家試験に向けて、学ぶことに力を入れています。

- ① 選挙をきっかけに、区切りの年齢であり、社会の一員になったと感じました。
- ② 琵琶湖アクティビティを盛んにし、SNSを活用して魅力を発信し、観光客を集めて活気あるまちにしてはどうでしょうか。
- ③ 心理学に興味があるので、祖母と同じ公認心理士になり、カウンセラーとして活躍したいです。



山口さん



三浦さん

- ① 行動・言動において、何事も責任を持つという自覚が芽生えました。
- ② 自然と都会を感じることができ、生きやすい、行きやすいまち。ずっとこのまちの姿であってほしいです。
- ③ 海外に行き、街並みや食べ物の違いに触れてみたいです。

## 広報広聴委員会

### 会派選出

- 輝 勢 会……………横江 政則
- 草 政 会……………遠藤 寛
- 市民派クラブ……………杉江 昇
- 公 明 党……………西垣 和美
- 日本共産党草津市会議員団……………藤井三恵子
- みらいの風……………藤本 晶
- 草津維新の会……………野村 友子

## 編集後記

いつも草津市議会だよりをお読みいただきありがとうございます。さて、2月1日号は、令和6年11月定例会の様子を中心にお届けしました。昨年12月18日には、えふえむ草津「スマートウェルネスくさつ」に出演し、12月1日号の内容を中心に議会の活動を紹介しましたので、インターネット検索「えふえむ草津 12月18日スマートウェルネスくさつ」でお聞きください。

草津市議会広報広聴委員一同